

2016年度 東京工業大学 文系エッセンス 第3回

2016年6月29日(水)

担当者: 西田亮介

リベラルアーツ研究教育院准教授

ryosukenishida@gmail.com

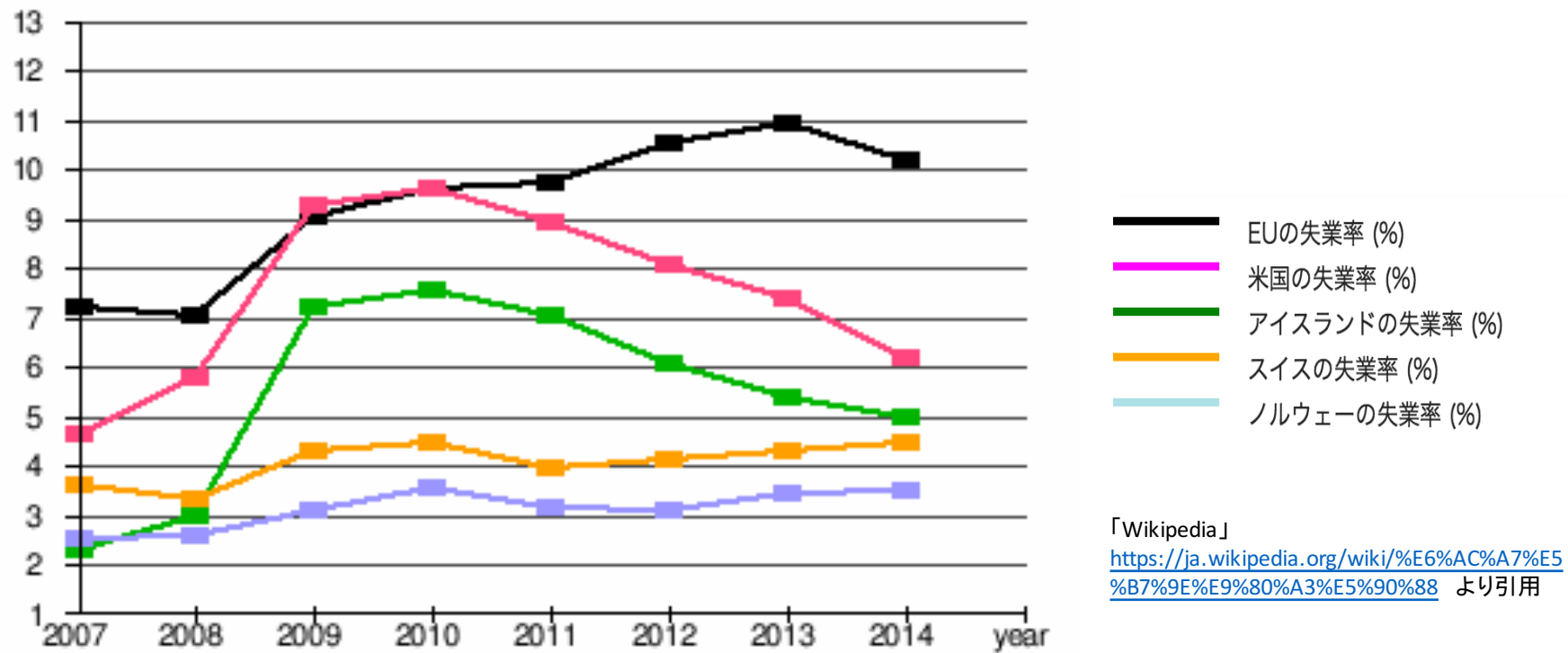
復習

- 「社会」という対象を扱う社会学
 - ホッブズ問題
 - 文化か、自己言及か
 - 理性と市民
- 福祉国家とその限界
 - 公共政策と社会学
 - 第3の道

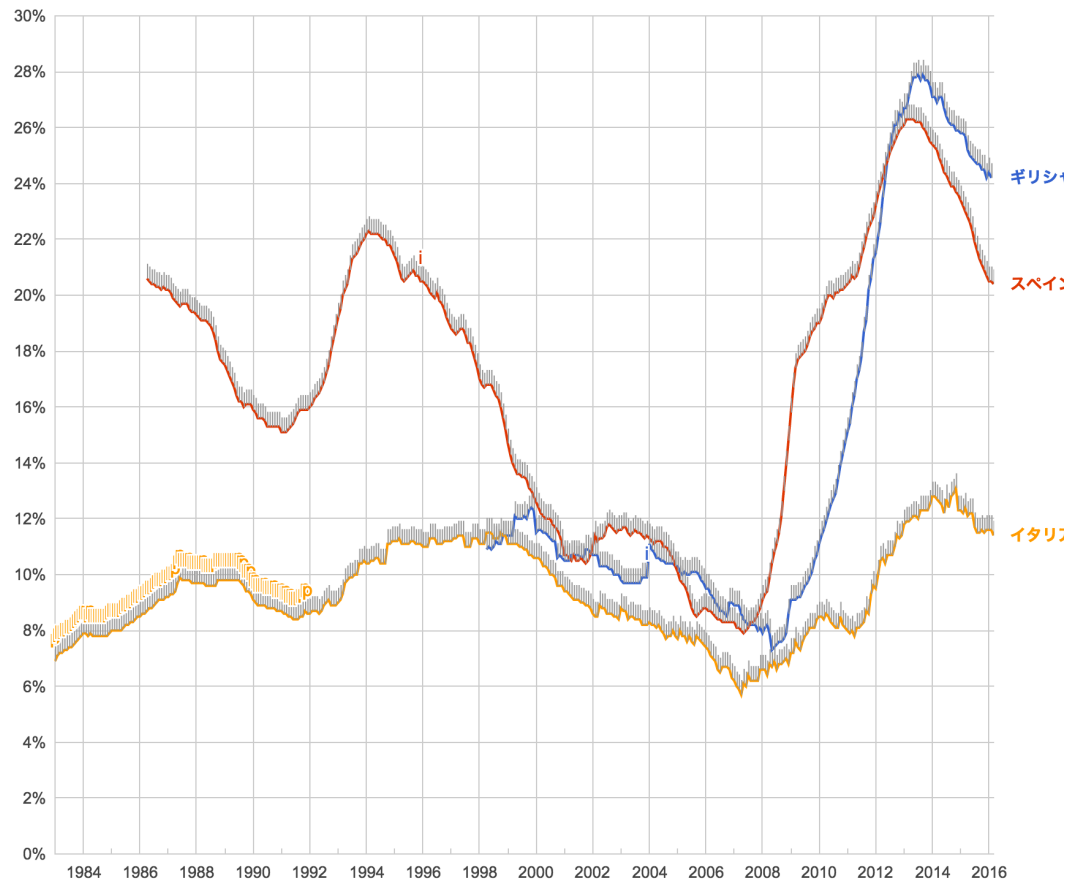
Ex.) イギリスのEU離脱

- 第2次世界大戦の反省。資源とエネルギー、経済を中心にした単一市場構想を中心とした「社会実験」
- 1952年 欧州石炭鉄鋼共同体 (European Coal and Steel Community) 6力国でスタート
- 1957年 欧州経済共同体 (European Economic Community) & 欧州原子力共同体 (Euratom)
- 1967年 欧州諸共同体 (European Communities)
- 1973年 イギリス加盟
- 1993年 マーストリヒト条約 欧州連合 (Europe Union) 誕生。28力国が加盟。
 - 加盟国内で、約5億人の人口を抱える。
 - 欧州理事会、欧州議会 (5年任期、750名)、欧州連合理事会。

Ex.) 欧州の失業率①



EX.) 欧州の失業率②



Google「Public Data」
https://www.google.co.jp/publicdata/explore?ds=z8o7pt6rd5uqa6_&met_y=unemployment_rate&idim=country:el:es:it&hl=ja&dI=ja
より引用

「福祉レジーム」論

- 福祉レジーム
 - 福祉の生産と、国家、市場、家族の分担関係の総体
- G・エスピン-アンデルセン
- 自由主義レジーム（アメリカ）
 - 自己責任と市場原理
- 社会民主主義レジーム（北欧諸国）
 - 国家の負担、役割大
- 保守主義レジーム（欧州大陸国）
 - 家族、アソシエーションの役割大
- 日本の位置づけは？

EX.) 日本社会と福祉国家①()

- 福祉国家と日本型福祉国家
 - 第2次世界大戦後の世界のなかの福祉国家
 - 1970年代のオイルショックと、福祉国家の危機を経た構造転換と新自由主義。
 - 「新しい社会民主主義」と「第3の道」
 - 後進国としての日本の社会保障システム
 - 「経済成長を背景にした福祉、その福祉を背景にしたいっそうの経済成長」
(田中角栄, 1972, 『日本列島改造論』日刊工業新聞社.)

Quiz

- なぜ、「社会」は「統合」する／されている／していないのか。理由とともに、500字程度で論じよ。

※

このようなQuizを毎回出します。出席相当で、授業前日までにOCWiにアップするかたちで提出します。その内容を踏まえながら、授業は進行します。履修者数と課題管理の観点から、追加履修の人も、最初の回は提出期間を長めにしているので、メール提出ではなく、後にOCWiで提出して下さい。